

白門四八会

中央大学学員会白門48会 会報14号
(題字：故中央大学総長 高木友之助先生)

14

発行日：平成 21 年 9 月 14 日
発行人：佐藤愛子
発行所：中央大学学員会白門48会
東京都千代田区神田駿河台 3-11- 5
中央大学駿河台記念館学員会事務局
TEL：03-3219-6175
ホームページ URL
<http://www.gakuinkai.com/hakumon48kai/>
制作：(株) ディスカバリー

第11回白門48会総会を開催



新会長挨拶



佐藤愛子
(文学部)

六月二七日の第一一回総会で
五代目の会長に選任された佐藤
愛子です。

学員会年次支部の中で女性支
部長はまだ珍しく、不安もあり
ましたが、役員・幹事の皆様か
ら《全員で後方応援》の暖かい
励ましを戴き、お引き受けする
ことになりました。微力ではあ
りますが四八会の新たな挑戦と
益々の発展のために全力で頑張
りたいと思いますので、皆様の
ご支援・ご協力を賜りますよう
宜しくお願い申し上げます。

早いもので昨年、白門四八会
は設立十周年を迎え、私達もい
つの間にか選暦世代になり、こ
の十年の重みを感じています。
最近では会の活動範囲や中央大
学との関わりも拡大され様々な
分野で四八会の名を耳にする機
会が増えています。準備会当時
三〇数名からスタートした会員
数も四三〇名に増大し、全国の
中央大学同期生へメッセージ発
信の為に地方支部（東北、関西
九州）を設立し、箱根・伊勢・
出雲などの駅伝応援部会や一〇
を超える各同好会活動も活発化
しています。更に中央大学一二
五周年記念事業募金も会員皆様
の多大なご協力により一〇〇〇
万円という大台を突破していま
すが、最終目標の一二五〇万円
まで皆様のあと一息のご協力を
お願い申し上げます。

ティア活動をするも、趣味の世
界に浸るも...多くの選択肢
があります。情熱・行動力・団
結力にすぐれた四八会支部活動
を通して全国の同窓の方々と共に
元氣になりましょう！ そし
て四八会を、母校・中央大学を
更に発展させていきましょう。
会員の皆様の一層のご支援とご
協力をお願い申し上げます。

第十一回総会懇親会 二次会報告

六月二七日(土)、白門四八会
は、昨年設立十周年を迎え、各
種記念行事等を一年に亘り繰り
広げたが、それらも成功裏に終
了し、今年新たな歴史の幕開
けとなる第十一回の総会・懇親
会を開催した。

総会は赤羽会長挨拶の後、上
程議案を全て満場一致で可決、
滞りなく閉会となった。なお、
今年、役員改選期にあつたた
め新会長に初の女性会長とな
る佐藤愛子氏を選出した。

等々もあり厳しい時代ですが、
そういう時こそ若き青春時代を
共に学び、語り合った中央大学
の堅実な仲間達は心の支えにな
ると思います。人生の後半戦は、
母校に貢献するも、見知らぬ地
を訪ね歩きその文化を考察する
も、美味・美酒を探求するも、
様々な人と出会うも、ボラン

続いて、中央大学常任理事辻
本様、白門三八会松本会長様、
白門四六会副支部長遠藤様のご
出席を頂き懇親会に移った。滝
田副会長の開会宣言に続き、佐
藤新会長より今後の方針・抱負
等々力強い挨拶があり、会員一
同心を新たに活動を行うことを
誓い合った。そして、来賓を代

表して辻本常任理事より大学近況等々につきご挨拶を頂き、松本白門三八会会長のご発声による乾杯を行い歓談に入った。会の途中では、昨年十周年を記念して結成された「第九を歌う合唱団」により特訓の成果として「少年時代」他四曲が披露された。そして、ご指導を頂いている河口三千代先生によるソプラノ独唱（ピアノ伴奏スキナ慶子先生）に聞き入った後お楽しみ抽選会と続き、最後は国領監事のリードにより全員で応援歌・校歌斉唱、長谷川副幹事長の関東一本締めで楽しかった本年の総会・懇親会もお開きとなった。

この後も一年で一番日が長いこの時期、明るい中は帰れない参加会員とここから参加の会員で二次会も大盛況で、梅雨空も吹っ飛ばす四八会の面々でした。
(副会長 金子 健治)

地方支部報告

●白門四八会九州支部設立総会報告

櫻の花が平年に比べ驚くほど早い満開の三月二一日(土)、九州熊本市において白門四八会設立総会を開催した。

三六年前に大学を卒業し同窓会を開くのに、「遅かった！」か!!と思う私たちの心の



九州支部設立総会 (ホテルニューオータニ熊本)

通した積もる話など、青春時代の思い出が一気に吹き出し、多くの出来事が昨日のように思い出され語り尽くすことのできない同窓会であった。

中とは異なり、四〇年前の中央大学に入学したみなさんの若い顔を懐かしく拝見することができた。今はやりの言葉でブルートレイン、九州各地より二〇時間掛け「寝台列車―富士やはやぶさ」を利用して上京したことが昨日のことのように思い出される。みなさんがしっかりとした目標を持ち中央大学を受験した昭和四四年は、お花見と雪景色が一度に味あうことができた天候異変の春であった。大学受験会場はお茶の水本校ではなく、水道橋校舎や武蔵小金井の中大附属高校、中大杉並高校の校舎で実施された。何とか合格はできたものの入学式もなく自宅待機、部活動やアルバイトに明け暮れた一年生時代、四年間を通してロックアウトやレポート試験の連続であった学生時代の共

今回の同窓会は、九州在住(熊本四名、福岡二名、宮崎県一名)の昭和四四年入学生七名、東京四八会六名の計一三名参加で開催された。熊本城の改築でその雄姿とともに城内の櫻は満開、東京四八会のみなさんは長崎から天草を船旅行し阿蘇山を廻り九州の壮さを充分堪能され楽しんでいただけたと思う。さらに夜の九州白門四八会設立を兼ねた同窓会では、奥ゆかしい中の骨太九州男児の心意気が伝わり、圧倒されたのではないかと男性ばかりの参加者は終了後に反省した。次回はぜひ四八会女性九州在住者の参加をお願いしたい。

顧みて、東京お茶の水界限で青春時代を過ごした貴重な時間は、みなさんと再び充分に共に楽しむことができる。
(白門四八会九州支部会長 橋本 博)

●関西支部便り
白門四八会関西支部の定例会は、平成二十二年一月三十一日(土)～二月一日(日)に京都にて開催しました。一月の冬の京都もまた、観光客が少なくある意味では、ゆっくりと京都を堪能できる季節でもあります。

関西支部交流会、題して「冬の京都で京町家ステイを楽しむ」と言うことで、宿泊先は、京都の中心部にある大正時代に建てられた商家を一軒丸ごと借りての交流会となりました。ちなみに、この京町家は、格子戸が残り、通り庭や井戸、坪庭、茶室もある典型的な京町家。今風に言えば、九LDKの間取り、檜風呂もありました。

一月三十一日(土)午後一時に京都駅で待ち合わせののち、タクシーに分乗してまずは、宿泊先の京町家に直行。まずは、お茶を飲みながら、スケジュールの打ち合わせ後、周辺の寺社も散策がてら、今夜の宴会用の料理やお酒の買い出しに出かけました。買い出し先は、近くにある京都の台所として知られる錦市場、漬物やら野菜、鮮魚、

お惣菜やら、何でも揃う市場ですが、最近では、観光客で賑わい、食事やテイクアウトのお店もいっぱいあります。

夜六時、京町家のリビングにて宴会開始、先ほどの錦市場やデパ地下で買った盛りだくさんの料理やお酒でエンジン始動であります。

宴会は、約二時間行われたあとは、歌自慢がいつぱいのメンバーでお決まりのカラオケ、ほろ酔い気分、河原町まで歩いてカラオケへといきました。いい気分が初日の京都の夜は過ぎていきました。



京町屋にて宴会、錦市場で買い込んだ料理で乾杯

さて、二日目は、昨日の雨とは違ってかわり、絶好の日和ですが、春とは名ばかり、風が吹き抜け寒い。昨夜のお酒は何のその、朝食は、元気がいっばいで京町家隣にあるホテルのバイキングへと。午前一〇時に出発、嵐山へと向かいました。四条大

宮から風情ある嵐電に揺られること約二〇分で嵐山に到着いたしました。洛柿舎、野宮神社、常照寺などが点在する嵯峨野界隈は、オフシーズンとは言え、京都観光の人気スポット、観光客は意外に多かったです。

嵯峨野散策のあと昼食、嵯峨野と言えば、やはり湯豆腐。天龍寺内にある湯豆腐の名店「西山艸堂（せいざんそうどう）」で、一同、熱い湯豆腐に下鼓をうちました。ここでしばし休憩ののち、JR山陰線「嵯峨野駅」まで、ぶらりと京都駅へと向かいました。さて、無事に「京都交流会」が終わりかと思いきや、ここでハプニングが起きてしまいました。電車の中でメンバーのひとりが、「セカンドバッグがない」と、どうも乗車駅の待合室に置き忘れてきたような。結果的には、無事に駅員さんが確保してくれておりました。良かった良かったと一同、ホッした次第であります。二日間の短い、バタバタの関西支部交流会でしたが、無事終了いたしました。次回は、食い倒れの大阪で開催したいと思っております。皆様の参加をお待ちしております。

なお、京都交流会参加者（敬称略・順不同）は、佐山、国領、佐藤、緒方、長谷川、坂本、吉澤、大友、黒羽の計九名でした。

皆様、改めてお疲れ様でした。（白門四八会関西支部会長 黒羽一記）

同好会活動報告・予定

箱根駅伝応援同好会予定

全日本大学選抜駅伝（出雲駅伝）

神無月の出雲で今年もスピード駅伝と称される「選抜」が行われます。母校もなんとか「箱根」のシード権確保で最多出場。スタートと最終区で応援活動を行います。

応援集合時間・場所 一〇月二日（月・祝）午後二時
出雲市大社町大鳥居 日の出館前



力走するランナーを応援

全日本大学駅伝（伊勢駅伝）

予選会を突破し、「全日本」も出場。今年も最終八区、皇学館大学前の定点カメラで応援を行います。

応援集合時間・場所 一月一日（日）午前一一時三〇分
伊勢市皇学館大学前

その他一二月初旬に箱根駅伝事前PR横断幕「不滅の六連覇中央大学」張りを行う予定です。応援も「本番」の箱根駅伝は、平成二二年一月二日（土）三日（日）。五区、六区の大平台で例年通りの応援を行います。（文責 新倉利明）

ハイキング同好会

鬼怒沼湿原参加報告

五月三〇日に、梅雨の兆しが見え隠れする天候の中、総勢六名の健脚？ による鬼怒沼湿原へのハイキングを行いました。

東京を出たときの曇り時々晴れから、曇り時々小雨模様に変わりましたが、鬼怒川源流に沿って快適に一〇分程歩き、丸沼方面との分岐点から急坂を元気に登攀し、オロオソロシの滝の展望を楽しみました。途中、

谷間に雪溪が見られ大いにはしゃぎ記念撮影等でした。堪能ししばらく進むと樹林帯の中は一面残雪に覆われ、登山道はいっ

たいどこにあるのか？先ほどの雪溪の感激はどこへやら。皆で樹林の幹の上部や枝に残るマーカーキングを薄いガスの中を探しながら、残雪を踏み抜くこと十数回。やつとのおもいで、予定を四〇分以上超過して、標高二〇三九呎の鬼怒沼湿原に到着しました。

鬼怒沼湿原は残雪がほとんど無く、よく整備された木道を散策しました。湿原はまだ枯葉模様で、水芭蕉の花はもう少し後のようです。バイケイソウの葉がちらほら見られ、シヨウジョウバカマの花が所々に見られました。鬼怒沼山をはじめ、燧ヶ岳や、根名草山、日光白根山などのすばらしい眺望は、ガスのため残念ながら次の機会の楽しみに。

下山の途中からは本格的な雨滑らないように慎重に歩みを進め、夕刻六時過ぎに、八丁の湯に到着しました。今回の鬼怒沼湿原は、往復とも誰にも会わず、私たちのみが独占して、ハイキングを楽しんだ模様。

八丁の湯では、先着していた温泉参加組みと合流、温泉に入り疲れを癒し、宴会と歓談でのんびり、その後は爆睡（爆酔）。翌日は早朝から滝の側の湯船をはしご、たっぷり秘湯を満喫しました。溪流沿いのハイキングは、メンバーが一名代わり六



鬼怒沼湿原にて

名で女夫湊までの散策。鬼怒川の源流は見事な溪流が連続し、いたるところで見事な湧や滝（ゴザ池の滝・カツタテの滝）が観賞できました。

帰路は、前日利用したワゴンタクシーを再度利用。途中、川俣湖下流の瀬戸合溪谷の観光案内もあり、鬼怒川温泉駅へは、路線バスより早めに到着。

瀬戸合溪谷は見事な眺めで、ガス・雲の合間に日光の名峰の女峰山が眺望できました。（文責 小野塚喜代二）

温泉同好会

温泉同好会では、昨年よりハイキング同好会との合同企画により「日本の秘湯を歩く」企画を春・秋に実施しております。

本年春は、五月三〇日―三一日で奥鬼怒川温泉郷「八丁湯」を訪ねました。

本館はひなびた旅館でしたが、我々が宿泊したのは洒落たログハウスでした。

参加者もいつも多くの方が参加していただき、今回も一四名参加されました。

「奥鬼怒ハイキング十温泉」の参加者は八名でした。山歩き後の温泉、軽ハイク後の温泉は格別で一度体験したら止められなくなりますよ。

今後の予定は「日本の秘湯を守る会」会員の旅館を利用した企画を、立てて行く予定です。

候補地としては、長野県…「ランプの宿高峰温泉」、群馬県…「法師温泉」なども計画中です。

また、詳細はこれからですが、来年一月頃にでも温泉特別編として、金沢訪問と温泉も金沢出して、



昨年開催の群馬・霧積温泉「金湯館」

身の小田さんとも計画したく思っています。

今年は関西支部が無いと聞いておりますので、関西支部の方にも御参加の案内をいたします。将来は全国の支部会とも連絡の上、支部会推薦穴場温泉企画なども出来たらと思っております。

是非、皆様の御参加を期待いたします。今後もハイキング同好会との共同企画が中心になりますが、温泉だけの参加も全然OKですので、気軽にご参加ください。

日程等が決まりましたら、ご連絡が行きますのでよろしくお願いたします。

(文責 三森孝悦)

国際交流同好会活動報告

国際交流同好会は、平成二〇年六月一日(日)に、上野の静養軒で開催された「留学生と学生の集い」に、四八会会長の赤羽氏、島崎修会員、交流会会長の小林の三名が参加した。

一月二四日(日)に、お茶の水の明治大学リバティータワーで行われたPIEE…国際交流協会(理事長・三木睦子氏)の設立二五周年記念式典に、会長の小林裕と島崎修会員の二名が参加した。

式典は、午後二時からで、三木元総理夫人の睦子氏の挨拶があった。睦子氏はかなりの高齢だがお元氣な様子だった。

挨拶に続く基調講演は、池田香代子氏の「一〇〇人の村、あなたもここに生きています」という演題で、もし世界の人口が一〇〇人だったら、一人は〇人で、二人は〇人で、〇人は〇人で、〇人は大金持ちだというような、一時、世間を風靡した「一〇〇人の村」シリーズの解説のようなものだった。式典の後、パーティ会場に移り、立食パーティとなった。パーティ会場では、

以前個人的にお世話になった、元千葉県立湖北高等学校の校長先生で、現在PIEEの参与を務められている小林茂先生やPIEEディレクターの中村誠氏と出会い、旧交を暖めた。また、そのパーティ会場で、MC(司会)を務められたTSS(テレビ新広島)のアナウンサー、

バーゲル・ルミさんを紹介された。彼女は、お父さんがオランダ人で、お母さんが日本人であるため、オランダ語、英語、日本語が話せた。

ちなみに、彼女の出身大学は、慶應義塾大学だそう。既婚の女性だが、まだ独身のように生き生きと活躍されていた。「広島にお立ち寄りの際は、是非おいで下さい」と言ってくれた。

来たる八月二九日(土)に予定されている学員会東京都区内支部連絡会・総会・船上交流会には中央大学在学の留学生が招待されるため、会長の小林裕と島崎修部員が参加することとした。ちなみに、会長の小林は、今回の幹事支部である江戸川区支部の副幹事長であり、島崎部員は文京区支部員である。コースは両国の水上バス(クルーズ船)「さくら号」をチャーターし、両国を起点に、越中島、浜離宮、お台場と東京湾ベイエリア並びにオリニピック予定施設で、船からそれらを見学しながらの「船中交流会」、さらに続いで葛西臨海公園内の江戸川区の「ホテル・シーサイド江戸川」での留学生を交えた懇親会が開催される予定である。この都区内支部連絡会は、区一七支部(北区支部、大田区支部、台東区支部、練馬区支部、板橋区支部、江戸川区支部、中野区支部、目黒区支部、杉並区支部、文京区支部、渋谷区支部、墨田区支部、世田谷区支部、足立区支部、新宿区支部、江東区支部、港区支部)より結成されている。

(文責 小林 裕)

江戸文化を味わい駿河台界隈を徘徊する会

徘徊会では、気候の良い時期



都電徘徊会にて

に東京都内を中心にして、数キロを歩き江戸文化の香りの残る普段見逃しているものの見学や面白いものを発見する会を開催しております。徘徊後は、学生時代に戻って皆でわいわいがやがやおしゃべりしながらの楽しい飲み会が待っています。昨年は、一月二九日に「都電徘徊会」を開催しました。早稲田停留所から「都電荒川線」の「二日券」を利用して、途中下車しながら三ノ輪橋停留所まで江戸の建物や風物を楽しみました。三ノ輪橋停留所からは、鳳神社で「西の市」でもみくちゃにされました。その後の飲み会は、大江戸居酒屋・浅草「一文」にて「葱真鍋」などを楽しみました。

徘徊会は、このように気軽に皆で楽しめる会ですので、是非多くの皆様のご参加をお待ちしております。なお、徘徊または



お花見でお酒を愛でる参加者たち

第一回の隅田川屋形船からのお花見会以来今年で五回目となります。今年のお花見は日本の航空の発祥の地、埼玉所沢航空

白門四八会お花見会

ラトリー 電話 070-6562-8391 (行事担当者 細谷教雄)
一級建築士事務所 シュンラボ
木市本町六二二二〇
〒三五三〇〇〇四 埼玉県志
michiohosoya@nifty.com
半・大江戸線周遊徘徊会
行事予定：二〇〇九年二月後

飲み会のみのご参加や家族などの同伴者のご参加も歓迎しますので、遠慮なくお出下さい。参加希望の方(必ず事前に連絡をお願いします)や徘徊したい場所のご紹介など、左記の住所・e-mailなどで幹事までお知らせ下さい。

公園で開催いたしました。

西武新宿線の航空公園駅前に広がる広大な旧飛行場跡地は桜が三〇〇〇本と言われ埼玉有数のお花見名所です。

今年はお花見が早く、一時は見頃を過ぎてしまおうのではないかと懸念されましたが、開花から満開までが非常に長かったお陰で、まさに関東地方満開日の四月五日(日曜日)となりました。天候も快晴で一〇名の参加が得られ、埼玉県在住の地元の方や、さらに、遠くは茨城、千葉在住の方も参加いただき、盛大にお花見を楽しみました。今年はお花見の違う二種類の純米吟醸酒を各一升持参いただいた初参加の緒方さんの利き酒会や、カラオケ会で盛り上がりました。来年は茨城県の桜の名所を温泉同好会と共催で予定いたします。

(文責 堀井 勉)

中央大学ボート部応援同好会

本会は、昨年戸田橋花火大会より活動を開始し、今年で二年目の出来立ての会です。今年も、八月一日(土)に開催された「第五七回戸田橋花火大会」には二名の参加者があり、皆さん、間近で観賞する花火の華麗さと迫力ある爆裂音に感激されたことと思います。



ボート部応援同好会

さて、本題の中大ボート部応援ですが、昨年八月の全日本大学選手権では、「舵なしフォア」で中大クルーが三位に入賞しましたが、ボートの華の「エイト」は予選、敗者復活選とも健闘及ばず、決勝には進めませんでした。

今年の全日本大学選手権では、現在、出場七クルーのうちエイトを含む五クルーが準決勝まで進んでいます(この原稿を書いている八月二一日一七時現在)。

ボート競技は初日が予選、次いで敗者復活選、準決勝、決勝と続くため、日によっては中大クルーは出艇しない場面も出てきますので、組織立った応援は難しいのですが、決勝まで勝ち進んだ場合には応援に駆けつけたいと思っています。

(文責 長谷川孝雄)

第二〇回(二〇〇九年度)ホームカミングデーに参加しましょう!

一〇月二五日(日)、多摩キャンパスで第二〇回ホームカミングデーが開催されます。

白門四八会は、会として次の通り参加いたします。ぜひ、学友・お友達、ご家族お誘いの上ご参加ください。

例年、福引抽選会では、当会の参加者は高額商品がゲットしています。福引抽選券付き中大オリジナルグッズを購入して、抽選会を楽しみましょう。第二〇回大会として目玉である今年の特賞は、スズキALTOです。

〈白門四八会集合場所・時間〉

集合場所：セントラルプラザ
集合時間：一〇時(ただし、一五時までは場所を確保してお待ちしております。)

セントラルプラザ(アトラクションの行われる場所)のテーブルを確保し、白門四八会の幟を立てて、会員の集まり場とします。午後四時からは、高幡不動駅周辺で白門四八会の懇親会を開催いたします(参加費三千円)。なお、ホームカミングデー会場での飲食は各自ご負担をお願いします。

詳細はHPをご覧ください。
<http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/homecomingday/>

白門 48 会幹事長

石坂 隆

〒112-8551
文京区春日 1-13-27
TEL:03-3817-1701
FAX:03-3817-1703
携帯電話:090-5758-2353
E-mail: takazaka@tamajs.chuo-u.ac.jp

白門 48 会会長

佐藤 愛子

〒192-0351
八王子市東中野 228-1101
TEL:042-679-3329
携帯電話:090-4098-7379
E-mail: ai-mimo.310.dm@amber.or.jp

白門 48 会副幹事長
株式会社ディスカバリー
代表取締役

島崎 修

〒101-0064
千代田区猿樂町 1-3-5
TEL:03-3295-3060
FAX:03-3295-3069
E-mail: eagle@wdiscovery.com

白門 48 会幹事
有限会社オルディ
取締役社長

滝田 健司

〒121-0055
東京都足立区加平 1-11-7
TEL:03-5673-6101
FAX:03-5673-6102
携帯電話:090-2457-7028
E-mail: orudi@bz01.plata.or.jp

2009 年度中央大学学員会白門48会役員一覧

(2009 年 6 月 27 日現在)

会 長 佐藤愛子 (文学部) 新任 2011 年 3 月 31 日まで
 副 会 長 金子健治 (法学部) 新任 2011 年 3 月 31 日まで
 (渉外担当・会長代行、関西支部活性化担当)
 滝田健司 (経済学部) 新任 2011 年 3 月 31 日まで
 (財政強化、東北支部活性化担当)
 小田真一 (商学部) 2010 年 3 月 31 日まで
 (125周年記念募金担当、九州支部活性化担当)
 細谷教雄 (理工学部) 2010 年 3 月 31 日まで
 (会員増強担当)
 吉澤史子 (文学部) 2010 年 3 月 31 日まで
 (同好会活動担当)

幹 事 長 石坂 隆 (法学部) 新任 2011 年 3 月 31 日まで
 副幹事長 長谷川孝雄 (理工学部) 事業部会・事務局庶務担当 新任 2011 年
 3 月 31 日まで
 成田清治 (法学部) 会計部会担当 新任 2011 年 3 月 31 日まで
 島崎 修 (理工学部) 広報部会担当 再任 2011 年 3 月 31 日まで

地方支部 黒羽一記 (文学部) 関西支部部会長 再任 2011 年 3 月 31 日まで
 三澤壯義 (商学部) 東北支部部会長 2010 年 3 月 31 日まで
 橋本 博 (経済学部) 九州支部部会長 新任 2011 年 3 月 31 日まで

会計監査 飯塚恭子 (文学部) 2010 年 3 月 31 日まで
 国領義男 (経済学部) 2010 年 3 月 31 日まで

幹 事 (70 人以内) 以下の 61 人
 (法学部 12 人)
 安藤真敏、植野 (河原) 妙実子、遠藤利明、菊田和行、小松田雅敏、工藤容、小田島和幸、菅原進、利根川永司、新井田研一、
 宮本博志、宮原恒則 (九州)
 (経済学部 12 人)
 石川武信 (関西)、内尾裕康 (九州)、江村 (生田) 悦子、柏山徹郎 (東北)、狩俣健 (関西)、小林政志、坂本賢一、佐藤豊、佐
 山洋一、新倉利明、森雅明、矢澤米夫
 (商学部 17 人)
 赤羽進一郎、井沢和夫、井上清明 (九州)、岩下敏英、江川修司、大友 (松田) 有介 (関西)、川島直人、小林秀男、紺野哲雄、
 白井唯博、杉本 (稲葉) 光子、鈴木治男、高木英一、平墳裕子、水野勝敏、湯川修、横田利久
 (理工学部 5 人)
 小野塚喜代一、川瀬俊吉、福岡悟、堀井勉、三森孝悦
 (文学部 15 人)
 榎本真一、石田雅美、川名 (松澤) まゆみ、木村廉平、小林秀男、小林裕、清水洋子、手代木俊一、中島 (猪瀬) 澄子、中島信
 子、弘中 (下島) 真知子、藤野 (鈴木) 美知子、矢島昇、吉田泰介、若狭秀巳

昭和第一高等学校
理事・校長

矢 島 昇

〒113-0033
東京都文京区本郷1-2-15
TEL:03-3811-0636
FAX:03-3814-7985
E-mail: nyajima@sdh.bunkyo.tokyo.jp

白門48会顧問
ニュービジネス研究同好会
代表

堀 井 勉

TEL:090-9304-8748
FAX:03-3369-8879
E-mail: horii@image.ocn.ne.jp

白門48会副幹事長

長谷川 孝雄

〒335-0022
埼玉県戸田市上戸田5-24-3
携帯電話:080-1168-0036
E-mail: hasegawa1950jp@ybb.ne.jp

(株)ニイクラコーポレーション
代表取締役

新 倉 利 明

〒180-0023
武蔵野市境南町5-13-1

■2008年度活動報告書(2008年4月1日～2009年3月31日)■

年 月 日	名 称	場 所	概 要
2008年4月11日	第67回幹事会	駿河台記念館	第10回総会(6/14)開催の準備について 12名
5月20日	第68回幹事会	駿河台記念館	第10回総会(6/14)開催の準備について 12名
6月5日	第69回幹事会	駿河台記念館	第10回総会(6/14)開催の準備について 12名
6月6～7日	硬式野球部1部2部入替戦応援	神宮球場	5名
6月14日	10周年記念総会・記念講演会	スクワール麹町	50名
	10周年記念「講演会」開催 浜田和幸氏	スクワール麹町	50名
6月～	「第9」に挑戦合唱練習会(団員募集中)	西荻窪・吉祥寺	5名～10名
8月2日	戸田橋花火(ボート部激励)	戸田	10名
9月27日～28日	碓氷峠ハイキング「秘湯と鉄道文化村探訪」	群馬県	11名
10月11日～13日	第20回出雲駅伝応援「石見銀山と松江の旅」	島根県	11名
9月6日～10月26日	「神田駿河台～多摩校舎」ウォーキング(延5回) 10月26日最終日:高幡不動から多摩校舎へ	千代田区～日野市～ 八王子市	5名～10名
9月6日	東都大学野球1部復帰戦応援観戦	神宮球場	5名
10月1日	第70回幹事会	駿河台記念館	・第10回総会(6/14)の総括 ・「白門48会創立10周年記念事業」の進捗・参加状況について 14名
10月26日	ホームカミングデー(多摩校舎)	多摩キャンパス	8名
11月1日～3日	全日本大学駅伝(名古屋～伊勢)応援	愛知～三重	10名
11月12日	第71回幹事会	駿河台記念館	今後の10周年記念行事の実施について 12名
11月29日	「都電に乗って」江戸文化徘徊の会	新宿区～荒川区	15名
12月6日～7日	箱根横断幕設置忘年会	箱根	14名
12月～	「第9」合唱(練習は7月から実施。団員募集中)	箱根	5名～8名
2009年1月2・3日	箱根駅伝応援	箱根	25名
1月11日	全日本大学サッカー選手権応援「優勝」	国立競技場	10名
1月16日	第72回幹事会(新年会・浦田監督と駅伝選手激励会)	新宿	24名+陸上競技部7名
1月31日～2月1日	関西支部交流:「京都冬景色、食文化の旅」	京都	9名
3月7日	全日本大学ハーフマラソン選手権(立川)応援	立川	7名
3月16日	第73回幹事会	駿河台記念館	12名
3月20日～22日	九州支部設立と「九州の旅」	長崎・熊本	13名

1. 現在の主な活動

- ①駅伝応援同好会 ②学生スポーツ応援同好会 ③温泉同好会 ④ハイキング同好会 ⑤江戸文化徘徊の会 ⑥ニュービジネス研究会
⑦釣り同好会 ⑧「第九」に挑戦する合唱練習団

2. 「白門48会」活動の特徴

- ①誰でも気軽に参加できる。 ②スポーツ応援に熱心(大学駅伝、野球、サッカー、ボート等) ③家族・友人・知人の参加大歓迎
④学生とも交流(駅伝選手、管弦楽団) ⑤他の学員会支部とも交流

■2009年度白門48会事業予定■

2008年度におきましては、皆様のご協力により、10周年記念事業「10以上の記念イベント」を大成功のうちに実施することができました。ありがとうございました。

今年度も、会員の親睦を図るため、(1)昨年度同様に10以上のイベントを開催すること、(2)2010年11月13日(土)に「中央大学創立125周年記念式典」が多摩キャンパスにおいて挙行されますが、白門48会は125周年記念事業募金を当初目標額1,000万円に250万円を上乗せし1,250万円以上(2008年度末、累計1,057万円)を達成すること等が総会で承認決議され、新年度に入っております。

今年度も、積極的な企画のご提案をよろしくお願いいたします。

白門48会の行事には誰でも気軽に参加でき、会員はみずからイベントを主催することもできます。学生や他の学員会支部との交流も盛んに行っています。家族、友人、知人の参加も大歓迎です。是非、お誘い合わせの上ご参加ください。新規参加者大歓迎です。

また、会員の皆様におかれましては、125周年募金につきまして、1口1万円以上(2年間で2万円以上)の募金をお願いできれば幸いです。よろしく願い申し上げます。

白門48会 副会長 125周年記念募金担当 九州支部交流担当 小田 眞一 (10周年記念事業担当)

今年度の主な行事予定は、次の通りです。◎詳細決定済み ○実施決定 △検討中 2月以降決まり次第お知らせします。

時 期	内 容	実施	担当責任者
2009年 4月5日	花見会(航空公園)	済	堀井
5月30日～31日	奥鬼怒温泉郷八丁湯と鬼怒川源流探訪	済	小野塚、三森
6月27日	白門48会総会	済	赤羽、横田、石坂
8月1日および下旬	戸田橋花火大会とボート部激励	済	長谷川、小田
9月22日～23日	東北支部「山形庄内地方:映画おくりびと、藤沢周平めぐり 美味しものツアー」	◎	三澤、滝田、石坂
10月11日～12日	第21回出雲駅伝応援+観光(自由)	◎	新倉、長谷川、小田
10月25日	ホームカミングデー(多摩校舎)	◎	佐藤、石坂、幹事全員
10月31日～11月1日	全日本大学駅伝(名古屋～伊勢)応援	○	新倉、成田、小田
11月15日	上尾ハーフマラソン(箱根駅伝学内選抜)	△	新倉、金子、小田
12月5日～6日	箱根横断幕設置・同好会合同忘年会	○	堀井、新倉
2010年 1月2日～3日	箱根駅伝応援	○	新倉、井沢、国領
1月15日	白門48会新年会(運動部激励)	△	金子、小田、石坂
1月23日～24日	「加賀百万石:伝統と食文化の旅」	△	三森、小田
毎月定例	白門48会合唱団練習会	○	坂本、榎本、小田

平成20年度 白門48会決算

収入の部			支出の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
会 費		215,000	事業費		1,119,206
郵便振替受付分 (33人)	209,000		白門48会会報第13号製作費	89,880	
銀行口座受付分 (2人)	6,000		同好会助成金	0	
臨時会費		575,000	地方支部活動費	0	
総会懇親会参加費	500,000		ホームカミングデー賞品	10,000	
総会二次会参加費	75,000		「留学生の集い」協力金	0	
寄付金・祝い金		70,000	ホームページ維持・管理費	72,450	
お祝い金	70,000		白門48会10周年記念誌製作費	304,500	
寄付金	0		総会講演料	100,000	
広告料 (48会会報)		51,000	総会パ-ティ-費(懇親会)	371,451	
会報掲載分	0		総会パ-ティ-費(二次会)	76,850	
記念誌掲載分	51,000		総会パ-ティ-費(景品、演奏、写真代等)	94,075	
125周年活動経費		0	接待交際費		90,930
雑収入		48,455	年次支部協議会	10,000	
預貯金利息		1,050	留学生支援金	50,000	
預り金収入 (125周年寄付金)		65,000	その他(28会、38会等包金等)	20,000	
			手土産代(大平台地主)	10,930	
			慶弔費	4,683	4,683
			広告宣伝費		40,000
			学員時報賀詞広告	30,000	
			新年次支部設立広告	0	
			ホームカミングデープログラム広告	10,000	
			文具、消耗品費	36,686	36,686
			通信運搬費	43,150	43,150
			支払手数料	3,885	3,885
			預り金支出(125周年寄付金)	65,000	65,000
当年度収入 計		1,025,505	当年度支出 計		1,403,540
前期末未収入金		0	期末未払い金	-30,000	-30,000
前年度繰越金		2,405,729	次年度繰越金		2,057,694
合 計		3,431,234	合 計		3,431,234

【会費納入についてのお願い】

中央大学白門48会幹事会

会員の皆様には「白門48会」の活動に格別のご高配をいただき、厚くお礼申し上げます。おかげさまでもちまして、白門48会は昨年創立10年目を迎え、年間を通して全会員を対象にした各種同好会活動や定例懇親会活動を柱に、楽しく活発な活動を展開しております。

去る、6月27日(土)には、第11回の総会・懇親会を開催いたしました。また、全卒業生を対象に平成21年10月25日(日)に多摩キャンパスにて開催されます中央大学主催第20回ホームカミングデーには、今年も白門48会として参加します。

さて、会の財政運営は会員の皆様の会費によってまかなわれております。会の円滑な運営のために、なにとぞ会費納入にご協力くださるようお願い申し上げます。

会則により会費は1年3,000円ですが下記のように「一括納入割引」を実施しております。

会費は、納入か否かにかかわらず、会員全員に会報・ホームページ・各種案内の送付などに使用されています。会費を原資に当会の運営がなされていることにご理解をお願いいたします。

納入の種類	会費の額	割引額
会費 (2009年分)	3,000円	割引なし
会費 (3年分一括納入/2009～2011年分)	8,000円	1,000円割引
会費 (5年分一括納入/2009～2013年分)	12,000円	3,000円割引

厳しい経済情勢のおり誠に恐縮ですが、事情ご賢察の上格段のご配慮をいただきたく何卒よろしくお願ひ申し上げます。

なお、銀行振込ご利用の場合は、下記までお振り込み願ひます。

三井住友銀行阿佐ヶ谷支店 普通預金「7459559」

口座名：「白門48会 会計 佐藤愛子(ハクモンヨンハチカイ カイケイ サトウ アイコ)」

【白門48会連絡先】

住所・勤務先変更、新規会員紹介、同好会活動、お問い合わせ等何でも幹事長宛にご連絡ください。

白門48会幹事長 石坂 隆 (中央大学総務部都心キャンパス庶務課) 〒112-8551 東京都文京区春日 1-13-27

TEL.03-3817-1701 (直通) FAX.03-3817-1703 E-mail takazaka@tamajs.chuo-u.ac.jp